

【技術の名称】 神戸市型枠付き鉄骨ブレース直付け耐震補強工法	性能証明番号：GBRC 性能証明 第06-16号 性能証明発効日：2006年11月7日
	【取得者】 神戸市

【技術の概要】

本技術は、神戸市立小中学校の既存鉄筋コンクリート造校舎の桁行架構を対象とし、屋外側より枠付き直付け鉄骨ブレースを接合する耐震補強工法である。補強対象架構との接合用のあと施工アンカーの埋め込み長さに制約がある場合、またコンクリートの圧縮強度が $18\text{N}/\text{mm}^2$ 未満の場合にも補強効果を発揮するのが、本工法の特徴である。本工法による補強効果の評価方法は、(財)日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の外側耐震改修マニュアル」を基本とし、上記の制約条件下における補強効果の評価できることを実験的に確認したものである。

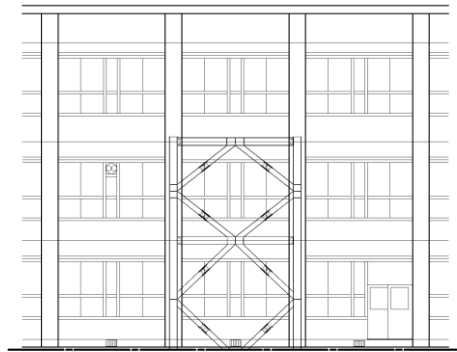
【技術開発の趣旨】

本工法は、神戸市立小中学校鉄筋コンクリート造校舎の桁行架構の耐震補強における、あと施工アンカーの埋め込み長さの制約ならびに低強度コンクリートの問題を解消することを意図し、開発されたものである。

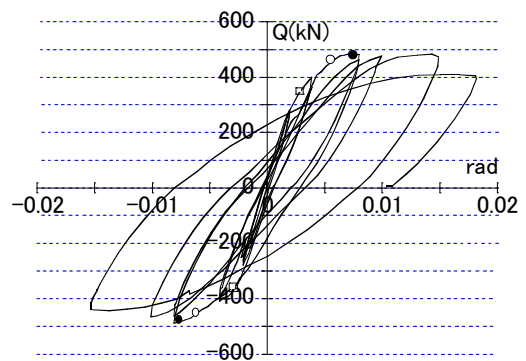
【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

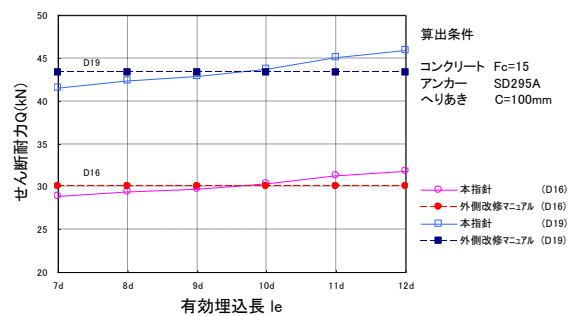
本工法によって構築される枠付き直付け鉄骨ブレースと既存架構からなる耐震補強架構は、申込者提出の耐震改修設計指針で定める終局耐力および変形性能(耐震診断において用いる F 値)を有すると判断される。



補強後立面図



実験体による履歴特性



あと施工アンカーのせん断耐力グラフ

【本技術の問合せ先】

神戸市都市計画総局技術管理課

担当者：播摩 正志

E-mail：masashi_harima@office.city.kobe.lg.jp

〒651-2277 兵庫県神戸市中央区加納町 6-5-1

TEL：078-322-5627

FAX：078-322-6118